



建設キャリアアップシステムニュース 第91号

東京土建一般労働組合 CCUS推進室

11/17現在	数
技能者登録	2330
事業者登録	745
技能者助成給付	1848
認定登録機関設置	26

東京土建で現場運用モデル事業開始、都道府県の入契でCCUS評価広がる

2020年度登録建築大工技能者講習が開催！

レベル4資格の講習 登録建築大工技能者開催

建築大工職の登録機関技能者講習が開催されます。「増改築相談員」や「建築一式」「大工工事業」建設業許可の「専任技術者」で下記③の資格をお持ちの方に案内しましょう。

〔日時〕 2月12、13日(金、土)午前9時半～

〔会場〕 全建総連会館 〔定員〕 32人

〔受講料〕 4万4000円(終了後、どけん共済会資格取得祝申請で2万円支給)

〔受講資格〕 次の①～③を満たすもの(①建築大工での就業日数10年(2150日)以上、②職長(棟梁)経験3年(645日)以上、③職長安責能力向上教育を受けていて(受けてなくても可)、次のいずれかを持つ者(1級建築大

工技能士、枠組壁建築技能士、1級・2級建築施工管理技士、一級・二級・木造建築士、プレハブ建築マスター)

〔締切日〕 技術センター到着1月7日。なお、埼玉12月10・11日、神奈川1月24・25日でも開催。また、他の職種の講習は「登録基幹技能者」で検索、確認下さい。

◆レベル4にはレベル2・3の資格要件も

ゴールドカードを取得するには、レベル4の資格の他に、レベル2・3資格の「足場特別教育」「丸のこ安全教育」(建築大工の場合)を修了し、「レベル判定システム」の申請でレベルアップできます。技術センターは1月28日に足場特別教育、3月3日に丸のこ安全教育(熱中症教育とセット)を予定しています。

技能者の能力評価制度が開始

技能の客観的なレベル分け

レベルに応じてカードも色分け



初級技能者(見習い)及び技能評価申請をしていない者



中堅技能者(一人前)



職長として現場に従事できる者

経験年数 □年

1級□□技能士

班長経験 □年



高度なマネジメント能力を有する者(登録基幹技能者等)

経験年数 ★年

登録基幹技能者

職長経験 ★年

システムに蓄積される

●保有資格 ●就業履歴 など これらを活用して評価

能力評価基準に合わせて色分けされたカードを交付

建設キャリアアップシステムで客観的に把握できる技能者の就業日数と保有資格をポイント化し、技能者の能力を4段階で評価

全木協における建築大工のレベル別賃金の導入(例)

全木協における応急仮設木造住宅建設時の建築大工の日額賃金については、建設キャリアアップシステムの建築大工の能力評価基準(レベル分け)を適用する。レベル2の日額賃金(交通費、宿泊費を除く)は、当該年度の建築大工の公共工事設計労務単価の最高値程度とし、レベルごとに一定額の減算加算措置を講じる。適用時期は2022年4月からとする。(参考)2016年の熊本地震からは一律26,000円としている。

	現行	新規 (2021年4月適用)	備考
レベル1		23,000円	当該年度の公共工事設計労務単価の最高値程度をレベル2に適用し、レベルごとに3,000円を減算・加算
レベル2	26,000円	26,000円	
レベル3		29,000円	
レベル4		32,000円	
賃金差	0円	3,000円	



東京土建の組合員なら、CCUSカード発行で2,000円助成

組合員がCCUSの技能者登録をしていれば、2,000円の技能者登録助成があります。手続きは支部で。

技能者の能力評価がはじまる

今年からはじまった技能者の能力評価判定システムにより、4段階のレベルに応じた賃金などの処遇改善がはかられます。2021年度から専門工事企業の施工能力の見える化により施工実績があり、法令を遵守し、技能者育成などに貢献する企業を評価するしくみもはじまります。未登録では技能者の現場経験の就業履歴が蓄積されず、事業所の実績も明らかにできないことから、顧客にも上位企業にも選ばれない恐れが広がります。登録は早いほど有利になり、組合も多くの仲間が登録してこそ、国や自治体、大手企業への交渉力が高まります。

◆技能者のCCUS能力評価とは

CCUSの技能者登録をした従業員を、事業主が国交省「レベル判定システム」(35職種、21年度より全職種の予定)に申請します。

申請手数料1人4千円(税込、判定費用3千円+カード更新費1千円)を払込み後、CCUSシステムから「判定結果通知書」の出力が可能となり、更新されたCCUSカード(例えば、〈ホワイト〉からレベル3〈シルバー〉カードに)が郵送されてきます(ニュース第77号参考)。

都道府県の入契制度 評価導入でCCUS

国交省は4月に、公共工事入札契約適正化法(入契法)にもとづいた入契適正化指針に、CCUSの活用促進が明記されたことを受け、公共工事発注者に対応を求めています。

◆39都道府県で導入ないし導入検討

国交省調査によると10月時点で8割をこえる42都道府県で、公共工事発注の企業評価にCCUS導入又は検討していると回答。国交省は市区町村にも広げていく方針です。

10県(宮城・福島・栃木・山梨・長野・静岡・滋賀・福岡・長崎・宮崎)で導入。32都道府県で検討しています。市にも広がり始め、郡山市、浜松市、茅ヶ崎市は総合評価方式で巻評価

都道府県名	評価の対象としているか	どの段階での評価か	都道府県名	評価の対象としているか	どの段階での評価か
北海道	△	□	滋賀県	○	☆
青森県	△		京都府	△	
岩手県	△	□ ☆ ★	大阪府		
宮城県	○	★	兵庫県	△	☆
秋田県	△	☆	奈良県	△	□ ☆
山形県			和歌山県	△	□
福島県	○	☆	鳥取県	△	
茨城県	△	□	島根県	△	□ ☆
栃木県	○	☆	岡山県	△	★
群馬県	△	□ ☆	広島県	△	□ ☆ ★
埼玉県	△	☆	山口県	△	★
千葉県			徳島県	△	□
東京都	△	□ ☆	香川県	△	
神奈川県	△		愛媛県	△	
新潟県			高知県	△	□ ☆
富山県	△		福岡県	○	□
石川県	△	□	佐賀県	△	☆ ★
福井県	△	□ ☆	長崎県	○	□ ☆
山梨県	○	☆	熊本県	△	
長野県	○	□ ☆	大分県	△	□ ☆
岐阜県	△	□ ☆	宮崎県	○	★
静岡県	○	□ ☆	鹿児島県	△	
愛知県	△		沖縄県	△	☆ ★
三重県					

○ 評価する(R2年度内予定を含む) □ 競争入札参加資格
△ 今後評価を検討 ☆ 個別工事の入札案件(総合評価等)
空欄 評価予定なし ★ 国と類似のモデル工事形式

R2.10 国土交通省調べ 等

しており、近い将来、CCUSによる工事企業見える化評価の高い事業者が、入契加点でも評価を受けるしくみとなっていきます。

◆東京都は2021年度の導入を検討

東京都は21年度からの競争入札参加資格や個別工事の入札案件(総合評価等)でCCUS対象の評価を検討しています。

◆山梨・福島・長野・滋賀等、加点実施

入契制度での導入を先行する山梨県は2019年度から土整備部発注の土木一式工事でCCUSの技能者登録をした企業を評価加点。福島・長野・滋賀でも総合評価で加点を試行。

福岡は19年度の競争入札参加資格審査でCCUSの事業者登録の内容から地域貢献活動を評価項目に追加などで5点加点。静岡は21年度競争入札参加資格審査でCCUSの事業者登録をしている企業に10点を加算します。宮城・宮崎など10県では国と類似のモデル工事を実施又は導入を検討しています。

未加入者にすすめる！ 狛江

◆**狛江** 大成建設へ応援で入るだけなのにカードを求められ、ネット申請しようとしてつまずき、認定登録機関の狛江支部で申請した。組合の申請記入例は、手間にならず感謝された。同様の未加入の仲間が2人いて、組合で助かったので加入を勧める、とのこと。

◆**小金井国分寺** 認定登録機関になったと全組合員に案内し、申請が来た。元請より登録の案内が来た仲間の登録を行った。

◆**足立** 足立近辺に認定登録機関がなく申請が集中。拡大行動で外に出る日が減っている。拡大訪問で聞き取ると取得している方多いが、案内したので今後増える可能性がある。

◆**葛飾** 9/25以降相談が多発。

◆**豊島** 9月終わり頃問合せが多くなった。電話で未加入や外国人もあり。戸田建設は登録済のみ下請として受入れるとしたので早急に登録するようにと、通達が出たようだ。

◆**港** ゼネコン従事者から「上位業者から登録する様指示があった」「早めに登録したい」との相談で申請準備しています。CCUSの手引は料金等わかりづらい、の声。

◆**世田谷** たて続けに相談が増えた。関電工の会議で登録するよう指示があった様子。

◆**府中国立** 上位会社に事業者登録を指示され、支部で相談あり、上位会社が技能者登録は代理申請してくれる。メール申請は返事が返ってくるのに1週間かかっている。

認定登録機関、清瀬久留米支部が11月11日に公開！ 墨田支部の機器設置日決まる、12月15日予定